

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年12月24日

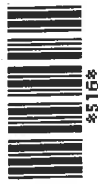
福岡地方裁判所柳川支部

裁判所書記官 南 昭 江

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 1月14日から 令和 8年 1月21日まで
開札期日	日 時 令和 8年 1月28日 午前10時00分 場 所 福岡地方裁判所柳川支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 2月17日 午前10時00分 場 所 福岡地方裁判所柳川支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年12月24日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



915

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1～3	13,460,000 10,768,000	一括	2,692,000	168,739	0
1	1,870,000				
2	230,000				
3	11,360,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 大川市大字下青木字沖田 |
| | 地 番 | 9 6 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 4 5 3. 0 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大川市大字下青木字沖田 |
| | 地 番 | 5 3 9 番 2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 5 6. 4 3 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 大川市大字下青木字沖田 9 6 番地 1、5 3 9 番地 2 |
| | 家屋 番号 | 9 6 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 9 9. 7 8 平方メートル
2 階 7 6. 3 9 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年10月24日

福岡地方裁判所柳川支部

裁判所書記官 松 寄 龍 寿

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。



- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 大川市大字下青木字沖田 |
| | 地 番 | 9 6 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 4 5 3. 0 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大川市大字下青木字沖田 |
| | 地 番 | 5 3 9 番 2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 5 6. 4 3 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 大川市大字下青木字沖田 9 6 番地 1、5 3 9 番地 2 |
| | 家屋 番号 | 9 6 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 9 9. 7 8 平方メートル
2 階 7 6. 3 9 平方メートル |



令和 7 年(分)第 3 号
令和 7 年 8 月 1 日受理
令和 7 年 9 月 11 日提出

現況調査報告書

福岡地方裁判所柳川支部

執行官 吉 田 保 人

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 大川市大字下青木字沖田 |
| | 地 番 | 9 6 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 4 5 3. 0 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大川市大字下青木字沖田 |
| | 地 番 | 5 3 9 番 2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 5 6. 4 3 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 大川市大字下青木字沖田 9 6 番地 1、5 3 9 番地 2 |
| | 家屋 番号 | 9 6 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 9 9. 7 8 平方メートル
2 階 7 6. 3 9 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり				
住居表示	(住居表示未実施)				
土地	物件1, 2				
現況地目	☒ 宅地(物件1, 2) ☐ 公衆用道路(物件) ☐				
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☒ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 建物配置図のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり				
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件土地に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり				
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)				
その他の事項	目的外物件として電柱が存する。				
建物	物件3				
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である。 ☐ 公簿上の記載と次の点異なる(☐ 主である建物 ☐ 附属建物)。 ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：				
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：				
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件建物を 居宅 として占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり				
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)				
その他の事項					
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 保管開始日 支部 平成 年()第 号 平成 年 月 日				
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり				

関 係 人 の 陳 述 等	
陳 述 者 (当事者等との関係)	陳 述 内 容 等
■債務者兼所有者	1 本件建物には、私が家族と共に居住しています。 2 本件建物は、新築後、増改築等はありません。破損箇所也没有ありません。 雨漏りや白蟻被害もありません。 3 生活用水は市の上水道です。下水は合併浄化槽処理です。熱源はオール 電化です。 4 本件建物内で、猫1匹を飼っています。 5 本件土地建物内に存する物は全て私と家族の所有です。 6 本件土地と周囲の土地で境界の紛争等はありません。

執 行 官 の 意 見

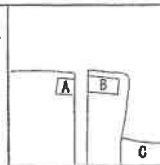
- 1 本物件の状況は、別紙公図写し、地積測量図、建物図面（各階平面図）、土地建物位置関係図及び間取図並びに添付写真のとおりである。
- 2 本件建物の占有状況は、居宅として使用されていた事実及び債務者兼所有者の陳述等から、債務者兼所有者が居宅として占有するものと認定した。
- 3 本件土地は公衆用道路（地番136番）に接道している。
- 4 物件1土地には、現地復元性を有すると思われる図面は存在しない。一方、物件2土地には、現地復元性を有すると思われる図面が存在する。一体となった本件各土地の境界と思われる付近にはコンクリートブロック塀等が存在した。

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R7年8月1日（金） 10：00－10：10	執行官室	建物図面請求（大川市役所）
R7年8月1日（金） 10：40－11：00	福岡法務局柳川支局	公図，建物図面等の閲覧及び写し交付申請・受領
R7年8月1日（金） 16：30－17：00	物件所在地	所在確認，立入調査期日通知書投函及び写真撮影
R7年8月27日（水） 10：50－11：20	物件所在地	立入調査，債務者兼所有者と面談及び写真撮影
R 年 月 日（ ） ： － ：		
R 年 月 日（ ） ： － ：		
R 年 月 日（ ） ： － ：		
（特記事項） ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので，立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので，立会人 を立ち会わせ，不施錠の箇所から建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出



A 大字下青木
B 大字下青木
C 大字下林

請求部	所在	大川市大字下青木字沖田				地番	96番1			
出力縮	1/500	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日	昭和36年6月				備付年月日(原図)		補事項			

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年8月1日
福岡法務局柳川支局
登記官

請求番号：26-1
(1/1)

(6枚目)

A3をA4に縮小

公用

海珍品

(7枚目)

A 3 を A 4 に縮小

昭和5年5月24日登記

新學

(B) 539-2

土地の所在
大川市大字下青木字沖田

地積測量圖



*** ザビヨウ キノウヒキヒヨウ ***

[illegible]
$$\begin{aligned} \text{(A)} \quad 539 - 1 &= 13576.2283 \, \text{m}^2 - \text{(B)} \quad 56.431479 \, \text{m}^2 \\ &= 13519.796821 \, \text{m}^2 \quad \text{地積 } 13519.79 \, \text{m}^2 \end{aligned}$$

製作者

(平成4年8月20日作製)

代位囑託者

縮尺 $1/500$

登記年月日：平成29年4月17日

公用

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

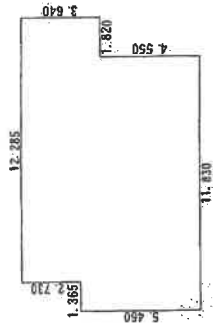
令和7年8月1日 福岡佐務局柳川支局

登記官

(8枚目)

各階平面図

1階

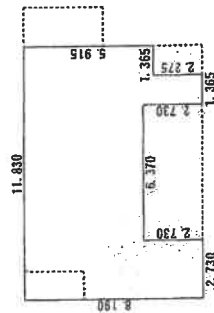


求積表

11.830 × 5.460	=	64.591800
1.820 × 3.640	=	6.624800
10.465 × 2.730	=	28.569450

合計	99.786050
床面積	99.78 m ²

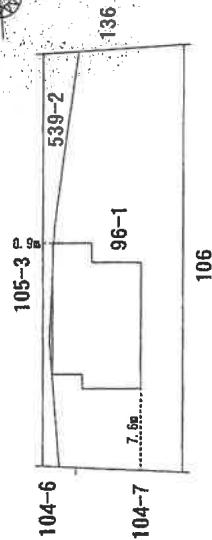
2階



求積表

2.730 × 2.730	=	7.452900
1.365 × 2.730	=	3.726450
1.365 × 0.455	=	0.621075
11.830 × 5.460	=	64.591800

合計	76.392225
床面積	76.39 m ²



建物図面図

家屋番号 9-6番1

建物の所在 大川市大字下青木字津田9-6番地1、5-3-9番地2

調査報告書番号 1700080

作成者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

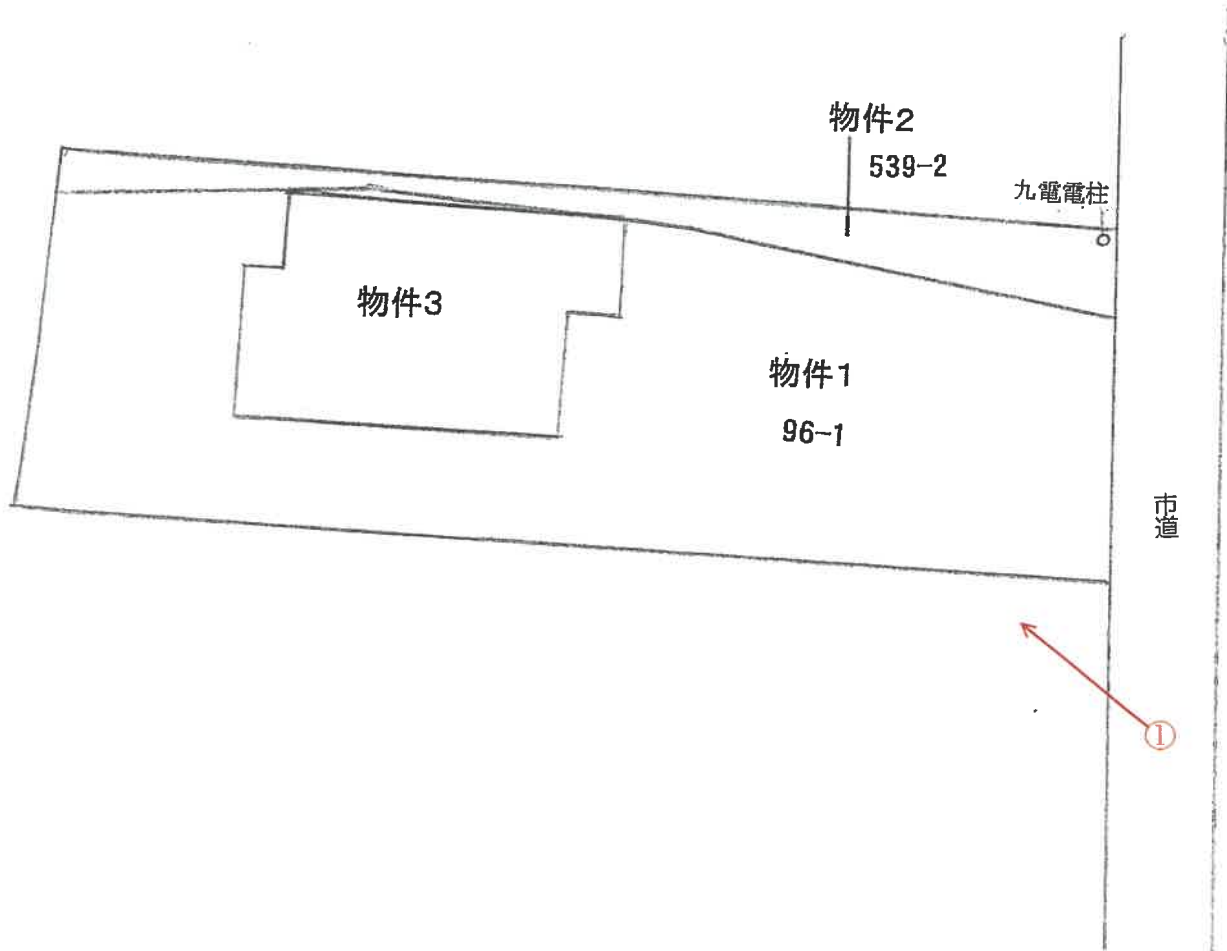
平成29年4月15日作成

福岡県土地家屋調査士会(会章専用)

請求番号：26-5

A3をA4に縮小

土地建物位置関係図



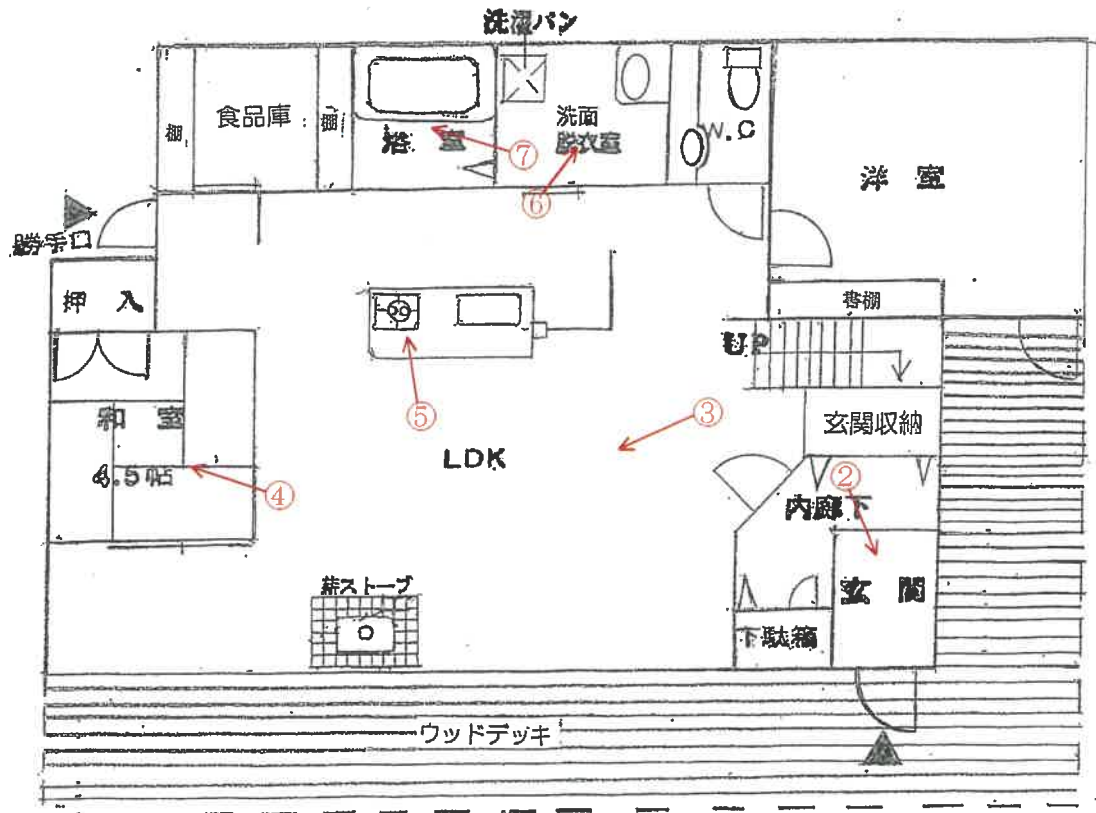
○→写真撮影位置・方向を示す

間 取 図



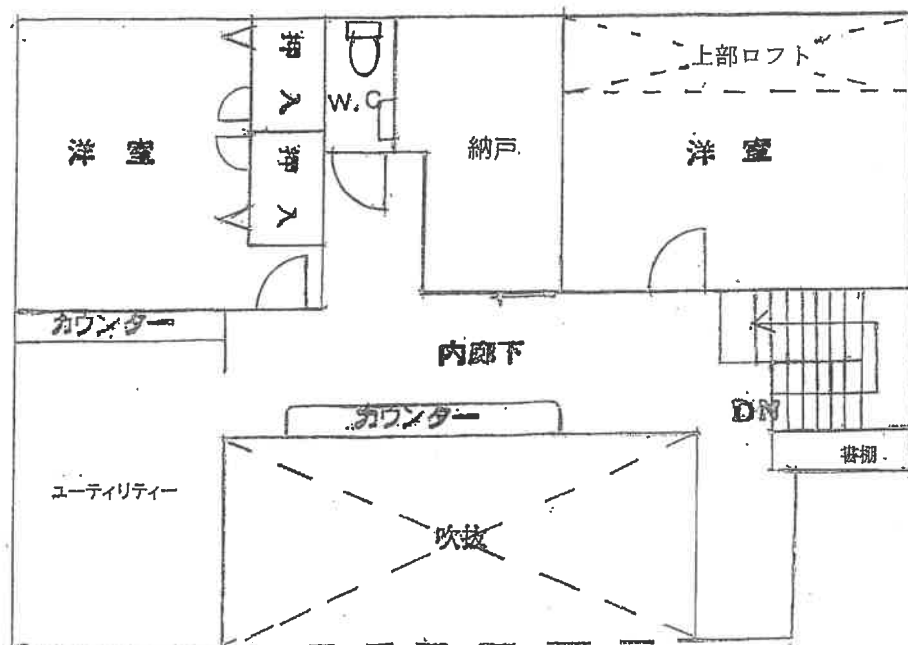
物件3

1階



○→写真撮影位置・方向を示す

2階



(10枚目)

(写真 ①)



(写真 ②)



玄関

(写真 ③)



LD

(写真 ④)



和室

(写真 ⑤)



キッチン

(写真 ⑥)



洗面脱衣室

(写真 ⑦)



浴室

副 本

令和 7 年 (ケ) 第 3 号
令和 7 年 8 月 27 日 現地調査
令和 7 年 9 月 10 日 評 価

福岡地方裁判所 柳川支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

税 田 健 司

第1 評価額

一 括 価 格	
金 13,460,000 円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 1,870,000 円
物件2（土地）	金 230,000 円
物件3（建物）	金 11,360,000 円

- ① 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1～2の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については、原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	大川市大字下青木字沖田 96 番 1 宅地 453.00 m ²	特記事項のとおり
2	所 在 地 番 地 目 地 積	大川市大字下青木字沖田 539 番 2 宅地 56.43 m ²	同 左
3	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	大川市大字下青木字沖田 96番地1、539番地2 96番1 居宅 木造スレートぶき2階建 1 階 99.78 m ² 2 階 76.39 m ²	同 左
番号	特 記 事 項		
1～2	・地積については、物件1の地積測量図がなく、建物が存する現地の状況等により正確に確認できないが、公図と現況が概ね符合する。物件2の地積測量図、公図と現況は概ね符合する。以上より、評価においては登記地積を採用して評価した。		
住 居 表 示		住居表示未実施	

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1・2一体）

位 置 ・ 交 通 (直線距離)	西鉄天神大牟田線「大溝」駅の西方、約4.5km。 西鉄バス「下林」停留所の北西方、約170m。 (別添「位置図」参照)		
付 近 の 状 況	対象物件の所在する近隣は、久留米市との行政界付近に位置し、付近には地域の幹線道路として主要地方道「大川・大木線」が走っている。周辺には既存住宅や木工関係の事業所のほか農地も多い。上記の道路の整備に伴い徐々に宅地化等も進展しており、今後もこの傾向は持続するものと予測する。		
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都 市 計 画 区 分	非線引都市計画区域	
	用 途 地 域	指定なし	
	建 ぺ い 率	70%	
	容 積 率	200%	
	防 火 規 制	地域指定なし	
	そ の 他 の 規 制	なし	
画 地 条 件	地 積	509.43㎡	(合計登記地積)
	形 状	長方形	(別添「公図(写)」参照。)
	間 口	約13m	
	奥 行	約39m	
	接 道 関 係	中間画地	
接 面 道 路 の 状 況	東側で幅員約4mの舗装市道と等高に接面（建築基準法第42条第1項の道路に該当）。		
土 地 の 利 用 状 況 等	「現況調査報告書」記載のとおり。		
供 給 処 理 施 設	上 水 道	： あり	
	ガ ス 配 管	： なし	
	下 水 道	： なし	
	(注) 敷地内への引き込みを基準とし、「あり」とは引き込みが有る場合、「なし」とは、接面道路付近に供給処理施設の配管が有り、通常の費用で敷地内へ引き込むことが可能な場合である。		
特 記 事 項	・ 現地調査、関係者等からの聴取及び官公署における公表資料を調査した範囲では、埋蔵文化財包蔵・土壌汚染をうかがわせる事実は認められなかった。 ・ 物件2の北東端、道路接面部付近に九電電柱一本がある。		

2. 建物の概況及び利用状況（物件3）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日（登記記載）：平成29年4月5日 新築 経 過 年 数：約 9 年 経済的全耐用年数：約 25 年 経済的残存耐用年数：約 16 年
仕 様	構 造：木造2階建 屋 根：スレート葺 外 壁：板貼、合板 ほか 天 井：板貼、ビニールクロス貼 ほか 床：フローリング、畳 ほか 内 壁：板貼、ビニールクロス貼 ほか 設 備：電気、給排水設備 等 そ の 他：オール電化
床面積（現況）	未登記の増築並びに減失部分はなく、登記上の床面積とほぼ同様である。
現況用途等	現況用途：居宅 間 取 り：5LDK （別添「間取図」参照。）
品 等	使用資材：やや優る 施工状態：やや優る
保守管理の状態	普通 ・格別損傷等はなく、経年相応と判断する。室内に猫が一匹飼われている（詳細は現況調査報告書のとおり）。
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり。
特 記 事 項	・建物に付属する各種設備については、動作確認までは出来ないため、使用可能かどうか不明である。

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1、2）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	11,100	1.00	453.00	0.95	4,780,000
2	11,100	1.00	56.43	0.95	600,000
				計	5,380,000

【注】計算結果の数値は、万円未満を四捨五入した。（以下同じ）

ア 標準画地価格：標準地「大川－3」の公示価格等を規準として査定した。

$$\begin{array}{ccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 15,000\text{円/㎡} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{135} & = & 11,100\text{円/㎡} \end{array}$$

◇ 時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標 準 化 補 正：補正要因なし 1.00

◇ 地 域 格 差：街路条件 接近条件 環境条件 行政的条件 地域格差
1.05 × 1.07 × 1.20 × 1.00 = 1.35

(物件1、2共通)

イ 個 別 格 差：ない 個別格差
1.00 = 1.00

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建 付 減 価：建物と敷地との適応の状態、将来発生する解体費用等を考慮した。

(2) 建物価格（物件3）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
3	220,000	176.17	0.44	17,050,000

ウ 現価率：（定率法）

減価修正にあたっては、耐用年数に基づく方法のうち定率法を採用し、それにより求めた現価率を基本として、これに観察減価法による補正を施して現価率を査定した。

$$\text{物件3: } R \times \frac{n}{N} \times (1 \pm q) = 0.44 \times 1.00 = 0.44$$

項 目	物件区分 物件3
R : 残価率	10%
n : 経過年数	約9年
N : 経済的全耐用年数	約25年
q : 観察減価法による補正率	0%

*観察減価法による補正率は、保守管理の状態等を考慮。

2. 評価額の判定

前記により求めた価格に、物件1、2の土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番 号	土地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	4,780,000	0.35	法定地上権	1,670,000
2	600,000	0.35	法定地上権	210,000
計				1,880,000

イ 土地利用権等割合： 土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を35%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市場 修 正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	4,780,000	－ 1,670,000		1.00	0.60	1,870,000
2	600,000	－ 210,000		1.00	0.60	230,000
3	17,050,000	＋ 1,880,000	1.00	1.00	0.60	11,360,000
一 括 価 格 (合 計)						13,460,000

ウ 占有減価修正： 修正の必要は無い。

エ 市場性修正： 修正の必要は無い。

オ 競売市場修正： 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地 価 公 示 価 格 : 標準地「大川ー3」
所 在 : 大川市大字鐘ヶ江字大野666番32
住 居 表 示 : —
価 格 : 15,000 円/㎡ (対前年変動率 ±0.0%)
価 格 時 点 : 令和7年1月1日
地 積 : 178 ㎡
地 域 の 概 要 : 一般住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域
接 面 街 路 : 南 側 幅員約5.2m市道に接面
供 給 処 理 施 設 : 水道
位 置 : 西鉄天神大牟田線「八丁牟田」駅の北西方、道路距離7.4km。
用 途 指 定 等 : 非線引都市計画区域、工業地域
(建ぺい率 60%、容積率 200%)

第7 附属資料の表示

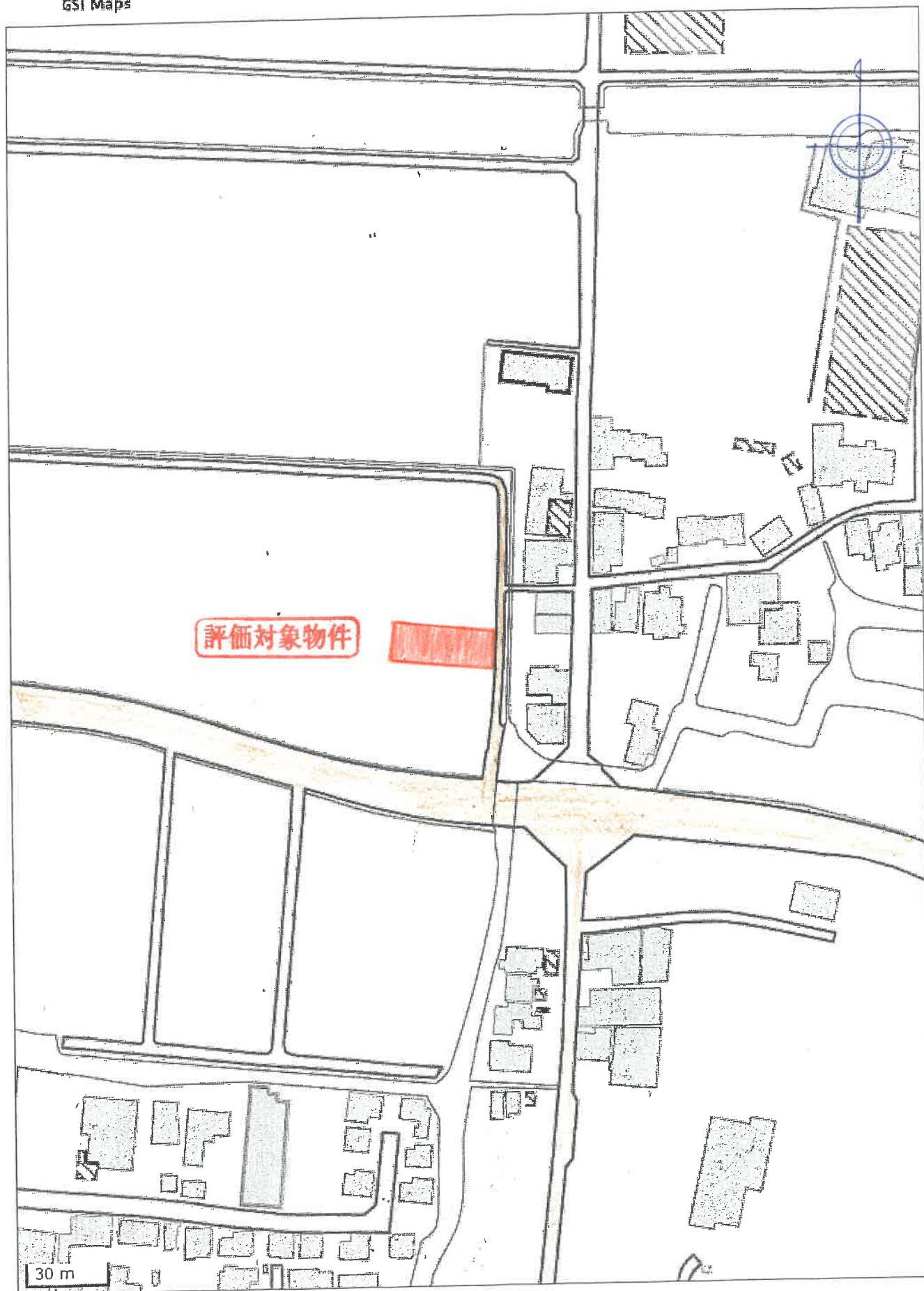
1 位置図	2 葉
2 公図(写)	1 葉
3 地積測量図(写)	1 葉
4 建物図面・各階平面図(写)	1 葉
5 土地・建物位置関係図	1 葉
6 間取図	1 葉
7 現況写真	2 葉

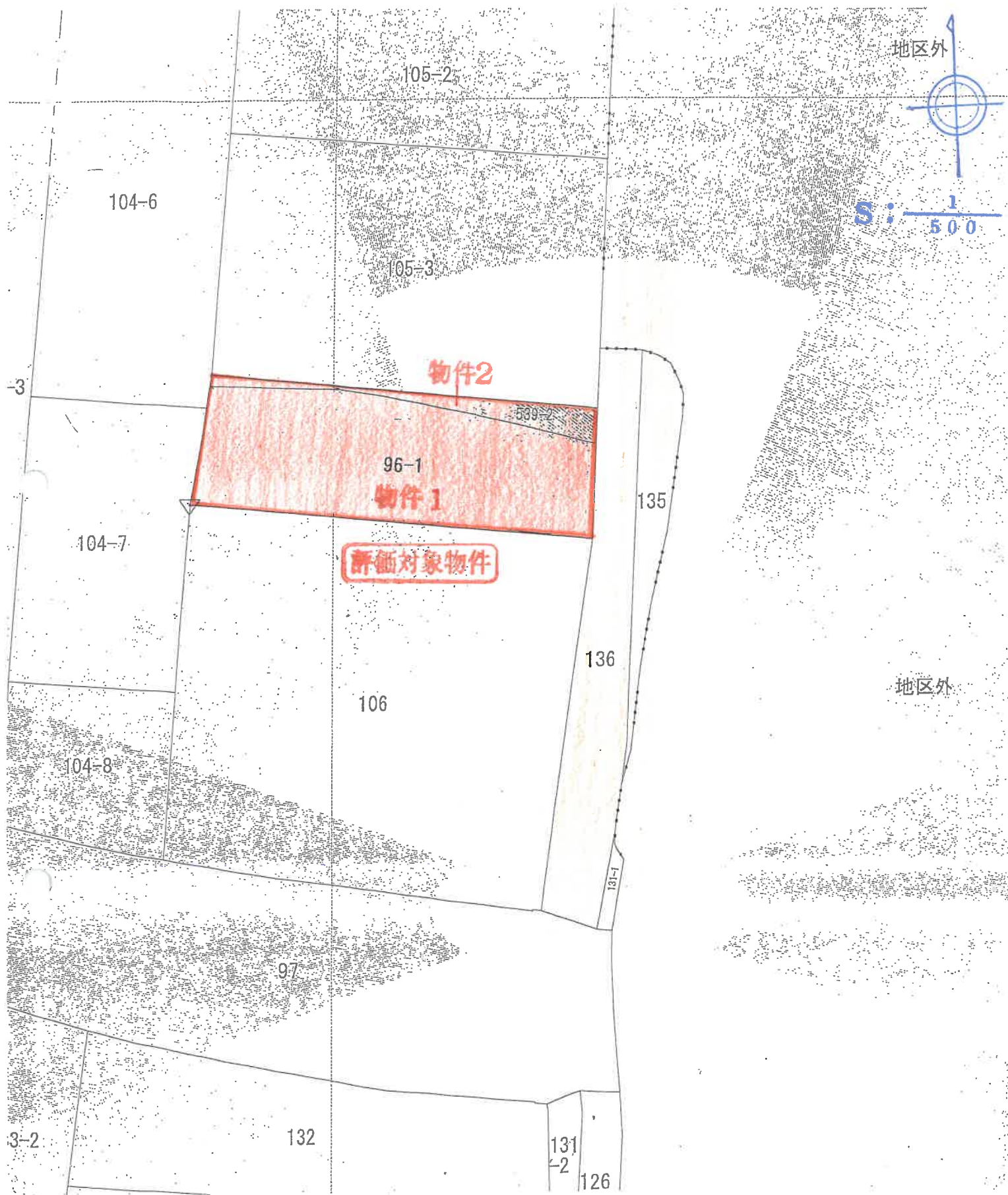
以 上



新設対象物件

2





法務局備付公図

(地図に準ずる図面及び法第14条第1項地図2葉を接合)

付 属 資 料 2

公 図 写

昭 5 年 5 月 24 日登記

新 築
地 番 539-2

地 積 測 量 図

土地の所在 大和市大塚下高木東田



評価対象物件 2

** 計算式 詳細 **

号	NO	区画	X	Y
539-2	16	(木 地)	32,934	69,260
	17	(木 地)	36,526	30,844
	18	(木 地)	35,011	30,606
	9	(木 地)	34,350	42,355
	8	(木 地)	33,400	52,930
	19	(木 地)	29,678	69,118
	16	(木 地)	32,934	69,260
		合計	112,862,959	3,259,197
		合計	56,431,479	56,431,479

計算式
DEC M-2880 7.00120 7.957
A = 1/2 (X2-X1)(Y2+Y1)

(A) 539-1 13,576.2283 m² (B) 56,431,479 m²
= 13,519.796821 m² 地積 13,519.79 m²

代位登記者

平成 4 年 8 月 30 日作成

作成者

付 属

資 料 3

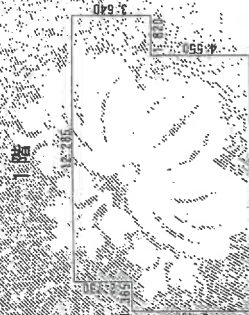
地積測量図写

各階平面図

家屋番号 9-6番1

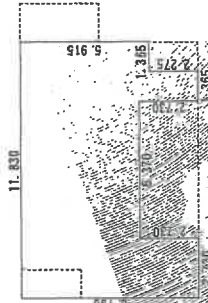
建物図面図

建物の所在 大川市大字下青木字沖田9-6番地1 5-3-9番地2

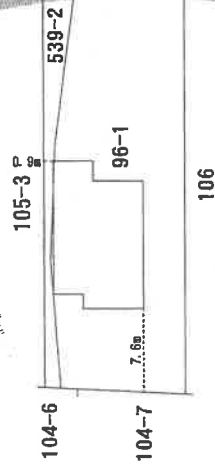


11.830 × 3.640	=	64.591800
1.820 × 3.640	=	6.624800
10.465 × 2.730	=	28.569450
合計		99.786050
床面積		99.78 m ²

2階



11.830 × 3.640	=	64.591800
1.820 × 3.640	=	6.624800
10.465 × 2.730	=	28.569450
合計		99.786050
床面積		99.78 m ²



評価対象物件

調査報告書番号 1780080

申請人

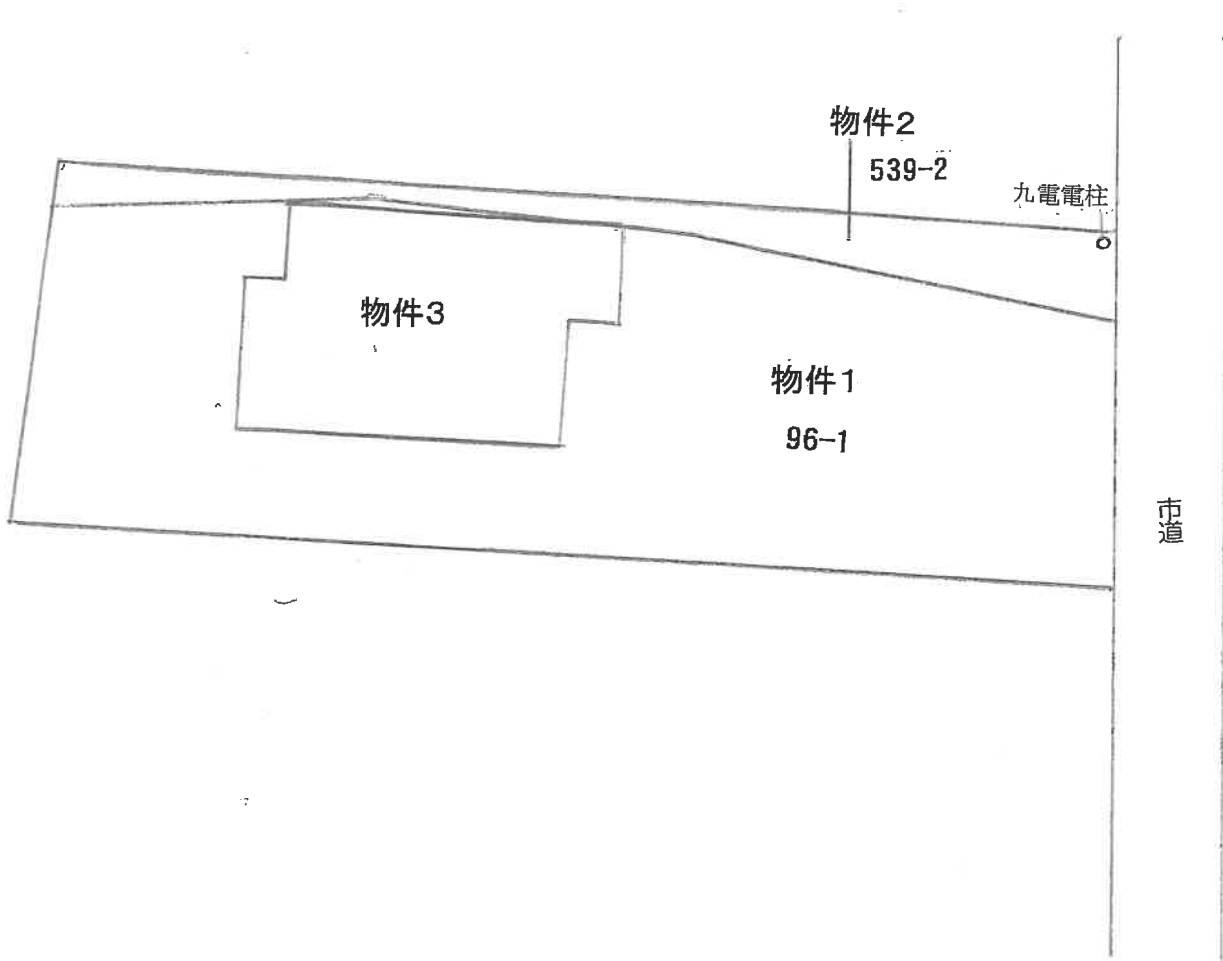
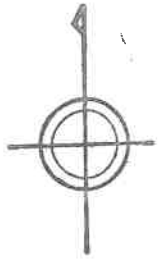
縮尺 250

平成25年4月15日作成

作成者

500 付

土地建物位置関係図



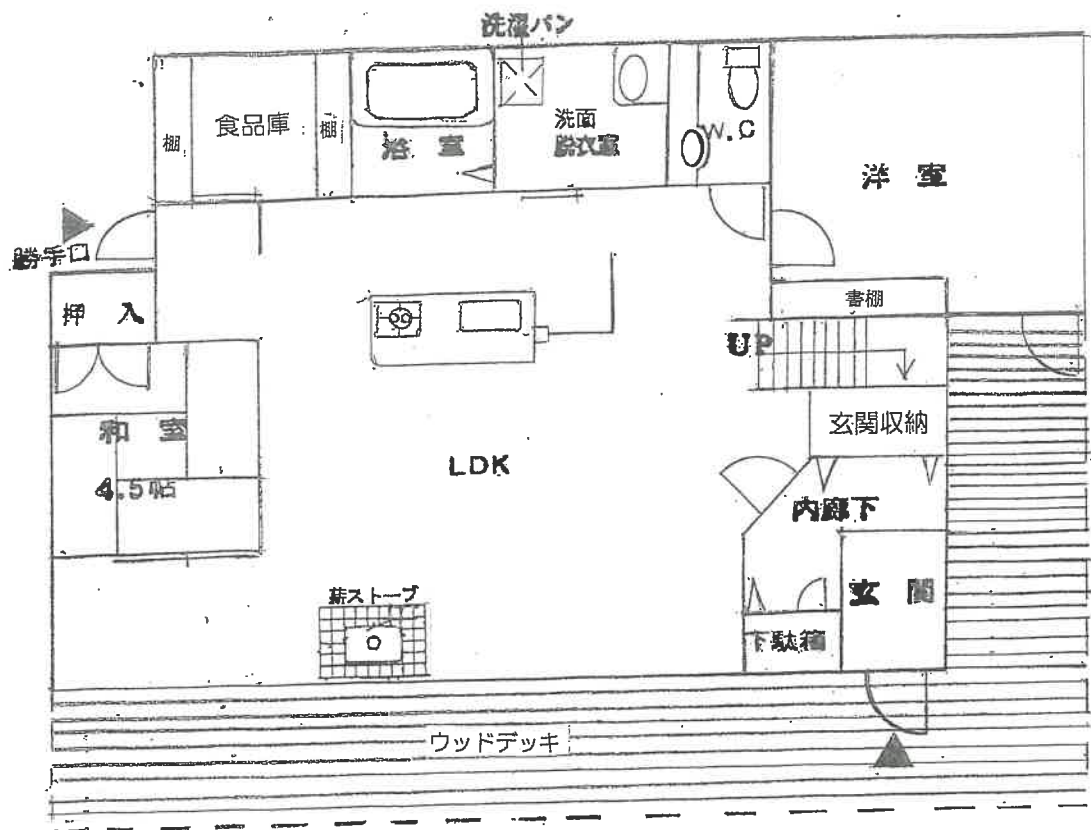
付 属 資 料 5

土地建物位置関係図

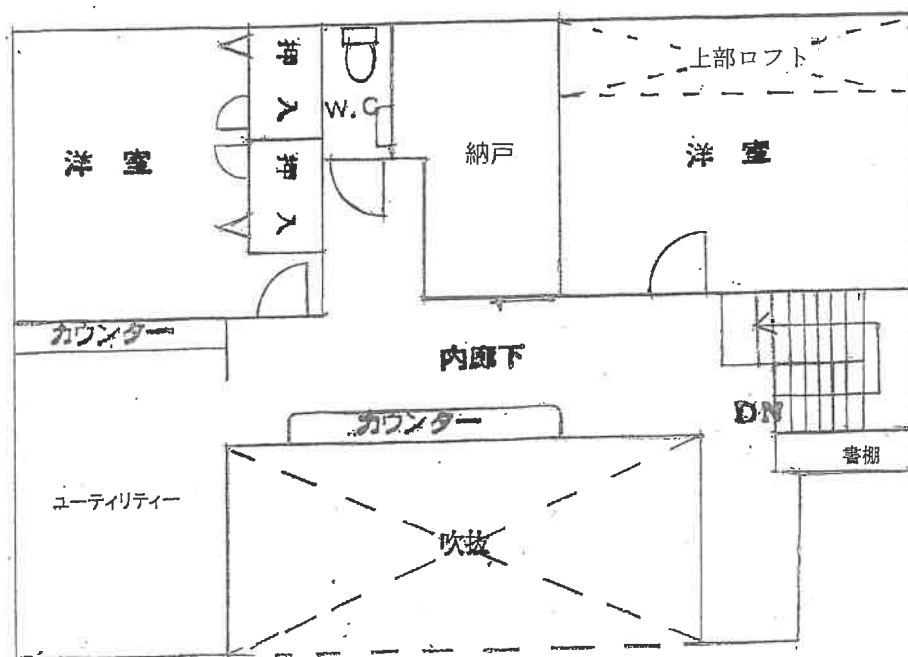


物件3

1階



2階



付 属 資 料 6

間 取 図